

77 七十七銀行
BANK



2022年11月16日

各 位

株 式 会 社 七 十 七 銀 行
国 立 大 学 法 人 東 北 大 学
株 式 会 社 東 京 証 券 取 引 所

「IPO 経営人材育成プログラム TOHOKU ～77BK×東北大学×JPX～」 の開講について


株式会社七十七銀行（以下「七十七銀行」とする）、国立大学法人東北大学（以下「東北大学」とする）ならびに株式会社東京証券取引所（以下「東証」とする）は、上場を目指す企業の経営者層の人材育成を目的とした「IPO 経営人材育成プログラム TOHOKU ～77BK×東北大学×JPX～」を開講いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

東証が新規株式公開（以下「IPO」とする）を目指す企業の経営者層を対象とした人材育成プログラムを開講するのは、全国初の取組みとなります。東北地域では上場を目指す企業の機運が徐々に高まっており、今回のプログラムは IPO に関係する多方面の専門家から、IPO に必要な知識や情報を、上場を目指す企業の経営者層の方に提供することを目的として新たに上げたものです。当プログラムは次年度以降も継続して開講する予定です。

今後、東北エリアから魅力ある企業が IPO を果たすための一助となることを期待しています。

なお、七十七銀行、東北大学ならびに東証は、2017年11月に資本市場の活用等によるベンチャー企業および地域企業の成長支援や起業家人材育成の推進等に関する連携についての基本協定を締結し、IPO セミナーの開催等による東北地域の上場機運の醸成を通じた地域経済活性化に貢献するために活動しております。

【プログラム概要】

名 称	IPO経営人材育成プログラムTOHOKU ～77BK×東北大学×JPX～
開 催 時 期	2022年12月～2023年3月（毎月1回開催）
開 催 方 法	会場での開催（オンライン形式での開催は行いません）
開催日時・場所	・七十七銀行本店：2022年12月14日(水)、2023年2月15日(水)、3月8日(水) （仙台市青葉区中央3丁目3-20） ・東北大学：2023年1月18日(水) （仙台市青葉区荒巻字青葉468-1 東北大学マテリアル・イノベーション・センター4階 青葉山ガレージ）
共 催	七十七銀行、東北大学、東京証券取引所
後 援 （ 予 定 ）	宮城県、仙台市、公益財団法人仙台市産業振興事業団、七十七キャピタル株式会社、 東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社
定 員	5～10社程度 注1．応募多数の場合はお断りさせていただく場合があります 注2．次年度以降も継続して開講する予定です
講 義 内 容 講 師	別紙参照
参 加 対 象	以下の条件を全て満たす企業 1．新規株式公開（IPO）を経営戦略として検討している東北地域の企業 2．全4回のプログラムに実出席が可能な企業
参 加 費	無 料
申 込 方 法	2022年12月9日（金）までに、以下のQRコードまたはURLよりお申込みください。 【QRコード】  【URL】 https://form.run/@77bank-1667723527

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社七十七銀行 地域開発部 地域開発課
担当 安藤、菊地
022-211-9804

国立大学法人東北大学 産学連携部
担当 恵津、前小屋
022-795-5281

株式会社東京証券取引所 上場推進部
担当 宇壽山（うずやま）、兼坂
050-3377-7308

【会社概要】

株式会社七十七銀行

七十七銀行は、1878年（明治11年）に第七十七国立銀行として創業しました。「自己の利益と公共の利益との調和をはかりながら、地域社会に貢献する」という経営の基本理念に基づき、地域経済の発展に寄与するために、地域への円滑な資金供給と地域のお客さまのニーズに合わせた商品・サービス・各種情報の提供、さらに企業活動のサポートを行っております。

2021年4月から2030年度までの10年間を計画期間とする経営計画『Vision2030』～未来を切り拓くリーディングカンパニー～」をスタートさせ、地域社会の繁栄のため、最良のソリューションで感動と信頼を積み重ね、ステークホルダーとともに、宮城・東北から活躍のフィールドを切り拓いていくリーディングカンパニーを目指しております。

<2022年3月末現在>

預金（譲渡性預金含む）	8兆8,464億円
貸出金	5兆3,402億円
自己資本比率（単体）	10.01%
店舗数等（2022/3月末）	拠点数 143（本支店 137、出張所 6）

（会社HP）<http://www.77bank.co.jp/>

株式会社東京証券取引所

東証は、金融商品取引法に基づく金融商品取引所の免許を受け、金融商品市場を運営しています。

東証の開設する市場の中核に位置づけられるのが、プライム市場、スタンダード市場及びグロース市場です。さらに、近年、当社グループでは投資者の多様なニーズに応える観点から、上場商品の多様化に積極的に取り組み、少額、低コストで幅広い銘柄に分散投資することを可能にするETF及びETNのラインナップの拡充を推進しております。

なお、株式会社日本取引所グループ（略称「JPX」、証券コード番号：8697）は、東京証券取引所、大阪取引所、東京商品取引所、JPX 総研、日本取引所自主規制法人、日本証券クリアリング機構を傘下に持つグループ会社を形成しています。

（会社HP）<http://www.jpx.co.jp/>

※東証は、株式会社日本取引所グループ（コード番号：8697）の100%子会社です。